

研究体験の概要とグルーピングについて

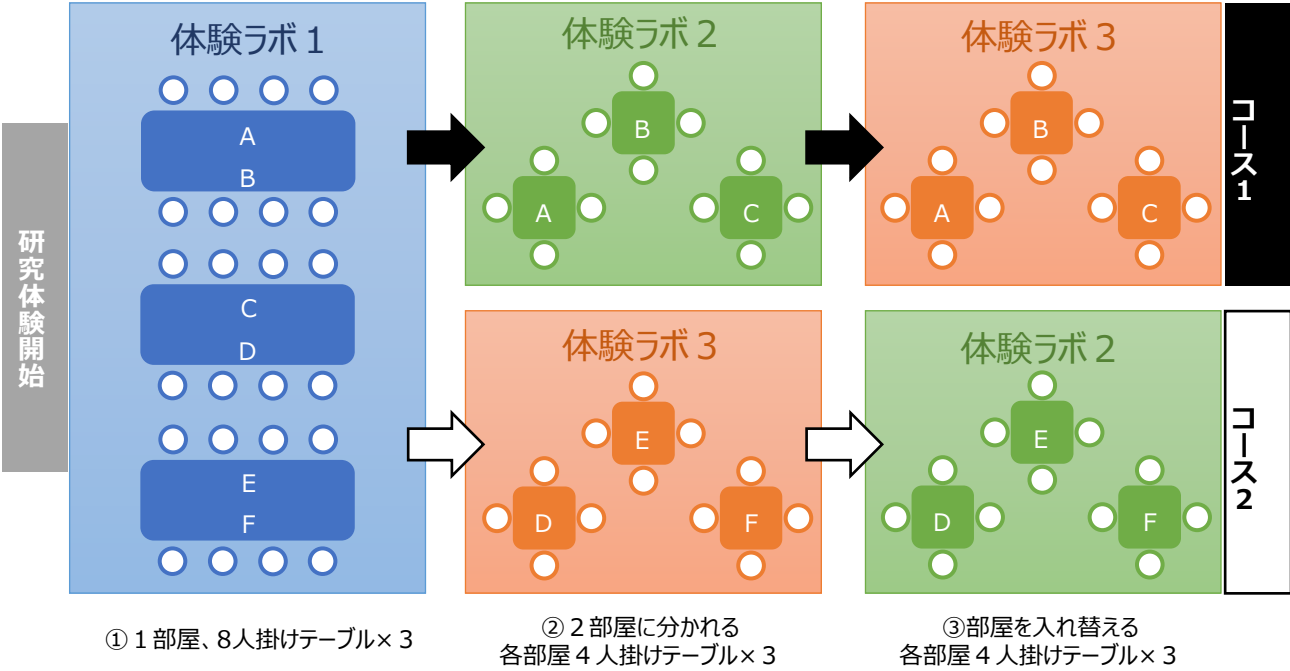
原則：利用者が参加する人数を入力し（8名までを上限）、同じテーブルでの参加ができるチケット発行を原則とする。テーブル指定の予約は受け付けないが、チケットにテーブル番号（A～F）の表示はあること。4名までは同一のコースの同じテーブルで体験できる旨を伝え、テーブルやコースが分かれる場合、同意できれば購入できるものとする。

定員：24名/回（1テーブルにつき4名）

回数：1～5回/日（最大120名/日）

- 各回は3種の体験プログラムを順次行う。各回13名を超える場合は、プログラム順序が途中で異なる2コースに分れる（図1①②③参照）。
- 4名までの予約に対して、同一コース、同一テーブルでの体験を保証するものとする。
- 5名以上の予約は、利用者自身の判断で3名と2名などの組み合わせ購入となる。この場合の注意書きや、予約状況によってコースも分れてしまう場合は注意書き等を表示させる。
- 当日の利用者の詳細（券売機システムの情報を含む）が研究体験室の受付PCでも確認できるようにすること。入館ゲートを通過（チェックイン）した段階で、その情報が研究体験室の受付PCにも反映され、確認できること。

研究体験コース



野外恐竜博物館の概要とグルーピングについて

原則：利用者が参加する人数を入力し（9名までを上限）、同じ班で、同じバスに同乗できるチケットの発行を原則とする。班やバスの予約指定は受け付けないが、チケットには班やバスの表示はあること。班やバスが分かれる場合、同意できれば購入できるものとする。設定日によってバスの運行数や定員数、班編成が異なる。

各回の定員とバスの数：繁忙期 90名／3台、土日祝日 60名／2台、平日 30名／1台
 回数と班体制：繁忙期 6回/日（バス3台が6回） 4または5班編成
 土日祝日 4回/日（バス2台が4回） 4または5班編成
 平日 2回/日（バス1台が2回） 1班編成


- ・発掘体験、現場観察、展示見学が班入れ替わりとなる、下記5パターンとなる。
- ・利用者はバスで野外恐竜博物館へ移動し、到着後は班ごとのコースとなる。第1と2班、の合計数、第3と4班の合計数には上限がある。
- ・第5班（90Bと60Bの最終回のみを設定）は10名とする。
- ・当日のチケット情報が、チケットカウンター受付のPCに表示され、確認できること。

90(A)

バス内の班分け

サウルス号 30名	ラプトル号 30名	ティタン号 30名
1	2	3
2	3	4

野外での各班の動き


班(90人)	1班	2班	3班	4班
本館出発	バス内解説			
野外到着	発掘体験		現場観察	展示見学
			展示見学	現場観察
	現場観察	展示見学	発掘体験	
	展示見学	現場観察		
野外出発				
本館到着	バス内解説			

90(B)の6回目

バス内の班分け

サウルス号 30名	ラプトル号 30名	ティタン号 30名
1	2	4
2	3	5

野外での各班の動き

班(90人)	1班	2班	3班	4班	5班	
本館出発	バス内解説					
野外到着	発掘体験		現場観察	展示見学	発掘体験	
			展示見学	現場観察		
	現場観察	展示見学	発掘体験			
	展示見学	現場観察				
	野外出発					
本館到着	バス内解説					

60(A)

バス内の班分け

サウルス号 30名	ラプトル号 30名
1	3
2	4

※野外での各班の動きは90(A)と同じ

60(B)の4回目

バス内の班分け

サウルス号 30名	ラプトル号 30名
1	4
2	5

※野外での各班の動きは90(B)と同じ

30

バス内の班分け

サウルス号 30名
1